

区立東五軒公園再整備

第3回意見交換会

開催日：令和6年1月21日（日）

会 場：東五軒町地域交流館

(今日の予定)

10:00～	はじめに (5分)
10:05～	最終計画案の確認 (20分) ■第2回意見交換会の振り返り ■計画案の説明 (主要施設、植栽、トイレについて)
10:25～	公園の利用ルールの確認 (5分)
10:30～	意見交換 (45分) ■最終計画案について ■公園の利用ルールについて
11:15～	意見交換のまとめ (10分)
11:25～	今後のスケジュール (5分)
11:30	終了

◆皆様のお陰で無事、最終回を迎えることが出来ました。
ご参加いただきありがとうございました。

主催：新宿区みどり土木部みどり公園課

進行：(株)環境・グリーンエンジニア

(3)「第2回意見交換会」で提示した基本計画の平面プラン案

第2回意見交換会にて、前ページの考え方に基づき作成したプランA・プランBの二つの平面プラン案を提示しました。

※プランに描かれた各施設は検討用に例示したものです。

※比較しやすいように、プランA・プランBとも同じ施設を描いています。

【プランA】

＜プランAのポイント＞

- 広場と一体的で開放感のある入口
- 見通しが良い
- 北西に幼児用、南に児童用遊具を設置
- 倉庫は北側に集約
- 花木を主体とした季節感のある植栽
- △ 南側の植込み地が遊具で見えづらい

【プランB】

＜プランBのポイント＞

- 広く開放的な入口
- 植込みが見通せて緑に親しみやすい
- 南に幼児用、北に児童用遊具を設置
- 倉庫は南側に集約
- みどりを身近に楽しめる散策路の設置
- △ 入口からブランコの辺りが見えづらい

■ 第2回意見交換会で出された主なご意見

- ・広場や複合遊具の位置は「プランA」、散策園路や砂場などの配置は「プランB」がよい。
- ・樹木は大きくなりすぎてしまっているので、整理して残した樹木を大きく育てていくのがよい。
- ・「プランB」の散策路は、子どもたちも遊ぶことができるのであった方がよい。
- ・インクルーシブの考え方を取り入れた遊具はあった方がよい。
- ・倉庫は使用する際の出しやすさを考慮して、出入口に近い「プランA」の配置がよい。
- ・健康器具はいろいろなタイプがあるので、地域の意見を参考に選ぶとよいのではないか。



新宿区では来年度、「東五軒公園」(東五軒町3番)の再整備工事を予定しています。

そのため、区ではこれまでに様々な調査を行うとともに、11月11日に第2回意見交換会を行いました。

	内容	実施日	備考
1	アンケート調査	6月27日(火)～8月2日(水)	回答数214人
2	利用状況調査	6月27(火)・29日(木) 7月2(日)・8日(土)	調査時間 9時～21時
3	東五軒児童館 ヒアリング調査	8月24日(木)	小学生19名
4	第1回意見交換会	9月2日(土)	参加者数11名
5	東五軒町保育園 ヒアリング調査	10月12日(木)	
6	第2回意見交換会	11月11日(土)	参加者数5名

1. 第2回意見交換会を開催しました！

東五軒公園の再整備に向けて、11月11日(土)10時より東五軒町地域交流館にて第2回意見交換会を開催し、5名の方が参加しました。

第2回意見交換会では、これまでの調査結果や地域のご意見等を踏まえて、区が作成した基本計画案及び平面プラン案をもとに、意見交換を行いました。

今回は、最終計画案の確認と今後の管理運営について意見交換を行う予定です。前回、出席できなかった方も、お気軽にご参加ください。



これまでの意見交換会の配布資料は、新宿区ホームページよりご覧いただけます。

【次回予定】 東五軒公園 第3回意見交換会

- ◆開催日時：令和6年1月21日(日)
 - ◆時間：10時00分～11時30分(1時間半程度)
 - ◆会場：東五軒町地域交流館 2階(東五軒町5-24)
 - ◆主な予定：最終計画案の確認、今後の管理運営について
- ※どなたでも参加できます。事前予約不要

【お問い合わせ】

新宿区みどり土木部みどり公園課公園計画係 担当：長塚(ながつか)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町一丁目4番1号 TEL: 03-5273-3915(直通) FAX: 03-3209-5595
メールアドレス midorikoen@city.shinjuku.lg.jp
新宿区ホームページ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/> みんなで考える身近な公園の整備 検索

2. 東五軒公園再整備の基本計画案について

現状の課題やこれまでの調査結果、さらに第1回意見交換会でのご意見等を踏まえて再整備の基本計画案を作成しました。

(1) 「小山」と「既存樹木」について

基本計画案の作成にあたって、園内の「小山」及び「既存樹木」については次のように考えました。

① 「小山」の現況

滑り台・休憩施設・樹木等で構成された人気のある施設ですが、園内の見通しを妨げ、死角が生じている状況です。残した方がよいとの意見がある一方、園内の見通し等を改善するために撤去すべきとの意見もでています。



⇒ 公園の安全性を高めるために小山は撤去し、新たに特色のある遊具等を設置します。

<新たな遊具等のイメージ>



※障害がある子ども、ない子ども一緒に遊ぶことができる遊具



(2) 主な施設の整備計画案について

① トイレ

バリアフリーや災害時の利用に対応したトイレに改築します。
主な設備：洋式トイレ1基（男女兼用）、オストメイト用設備、ベビーベッド等



② 公園利用者用の駐輪スペースを確保します。

③ ゴミ箱は、ゴミ持ち帰りの観点から、すべて撤去する予定です。

④ 災害への備えとして、緊急対策用のトイレ袋の備蓄や、防災倉庫の集約などを行います。

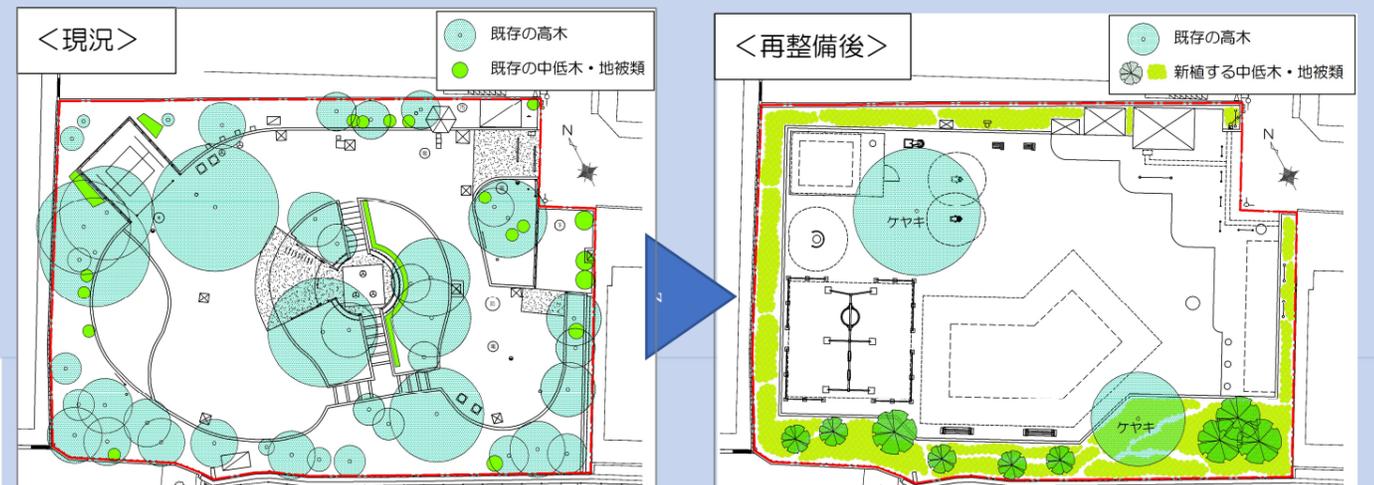
② 「既存樹木」の現況

境界付近の高木は、樹木同士が近いうえ、越境枝や電線との競合等で強剪定が必要となり、健全な生育環境が確保できません。この結果、樹形不良となるとともに樹勢も衰えるおそれが高いです。また、左記の「小山」の樹木については、根の形状等から移植することが困難です。



⇒ 境界付近や小山の樹木は伐採し、残す予定の既存高木と外周部に新たに植える中低木との組み合わせによって、多様なみどりの空間をつくります。

■再整備後の植栽計画案（再整備後の平面図はプランA【3ページ参照】を例としています。）



- 高木同士が競合し、不整形な樹形が目立ちます。
- 境界付近の樹木は、強剪定が必要となり、健全な生育環境が確保できず、この結果、樹形不良となるとともに樹勢も衰えるおそれが高いです。
- 小山を撤去することに伴い、小山に植栽された樹木も撤去する必要があります。
- 植込地は、ほぼ裸地化しており、彩りに欠けるイメージです。

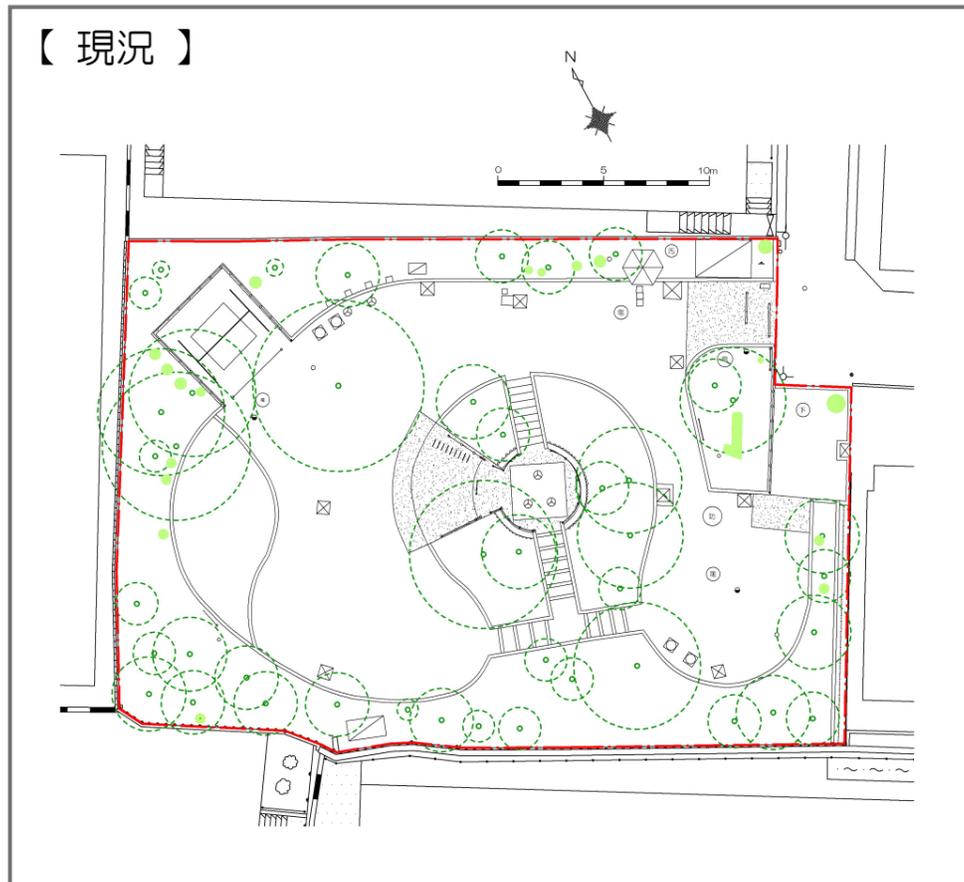
- 既存のケヤキ2本は、メインツリーとします。
- 健全な生育環境となっていない樹木は撤去し、見通しの良い植栽を行います。
- 小山の撤去に伴い、広場空間を確保します。
- 外周部は、中低木を主体に植栽し、季節感が感じられる空間とします。特に、公園南側では植栽地を広げ、中低木による植栽で彩りを加えます。

※設置を検討している施設の写真は例示するものであり、実際に導入する施設の種類・数量・仕様等は今後検討いたします。

基本計画の平面プラン案は3ページ目をご覧ください。

1. 再整備計画図（案）

【 現況 】



【 再整備後イメージ 】



エントランス広場

- 公園入口を広く取り、見通しよく開放的な空間にします。
- トイレと併せて倉庫を北側に設置し、防災機能を有する施設を集約します。
- 公園利用者用の駐輪スペースを確保します。
- 停電時にも点灯するバッテリー内蔵型公園灯（1基）を設置します。

ダスト広場

- 小山は撤去し、広場空間を確保します。
- さまざまな遊び方ができる複合遊具やインクルーシブの視点を取り入れた遊具を設置します。また、健康増進のための器具（健康器具1基）も新設します。
- 新たなスツール等の休養施設を拡充します。

インクルーシブの視点を取り入れた遊具とは…インクルーシブとは「すべてを含む」という意味で、障がいの有無や年齢等に関わらず、誰もが利用でき安全・快適に楽しめる遊具のことです。

・ゴミ持ち帰りの観点からゴミ箱の設置はしません。

植栽地

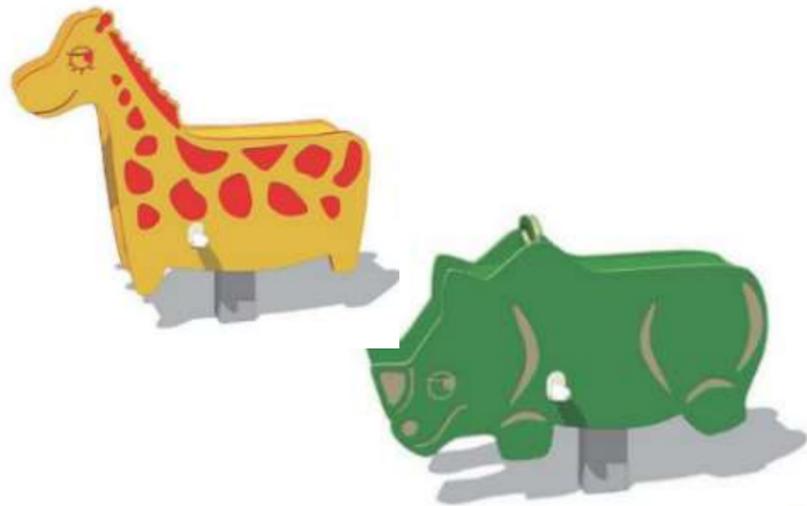
- 既存のケヤキ2本は、メインツリーとします。
- 外周部は、花木を主体にした、季節感が感じられる中低木等を植栽します。特に南西側の植栽地を広げ、多彩なみどりを楽しめる空間とし、一部にみどりを身近に楽しめる散策路を設置します。

2. 導入施設のイメージ（本イメージは検討用に例示するものであり、実際に導入する施設の種類・数量・仕様等は今後検討いたします。）

● 砂場（柵付き）



● スイング遊具



● インクルーシブの視点を取り入れた遊具



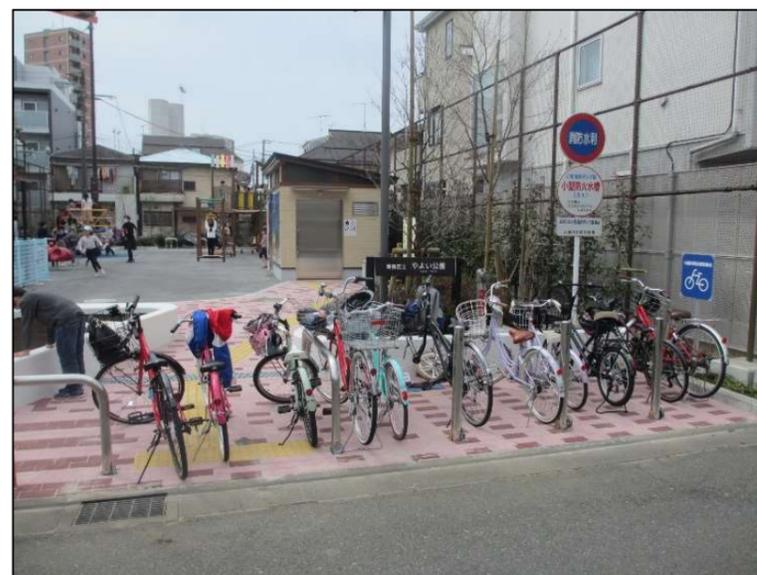
● 健康器具（バランス、ぶら下がりになど）【1基】



● 休養施設（スツール・ベンチなど）



● 自転車駐輪スペース



● トイレ（バリアフリー型）【洋式トイレ1基（男女兼用）】

車いすの方も利用できます。オストメイト用設備、ベビーベッド、着替え台など様々な設備も設置します。緊急対策用のトイレ袋も備蓄します。

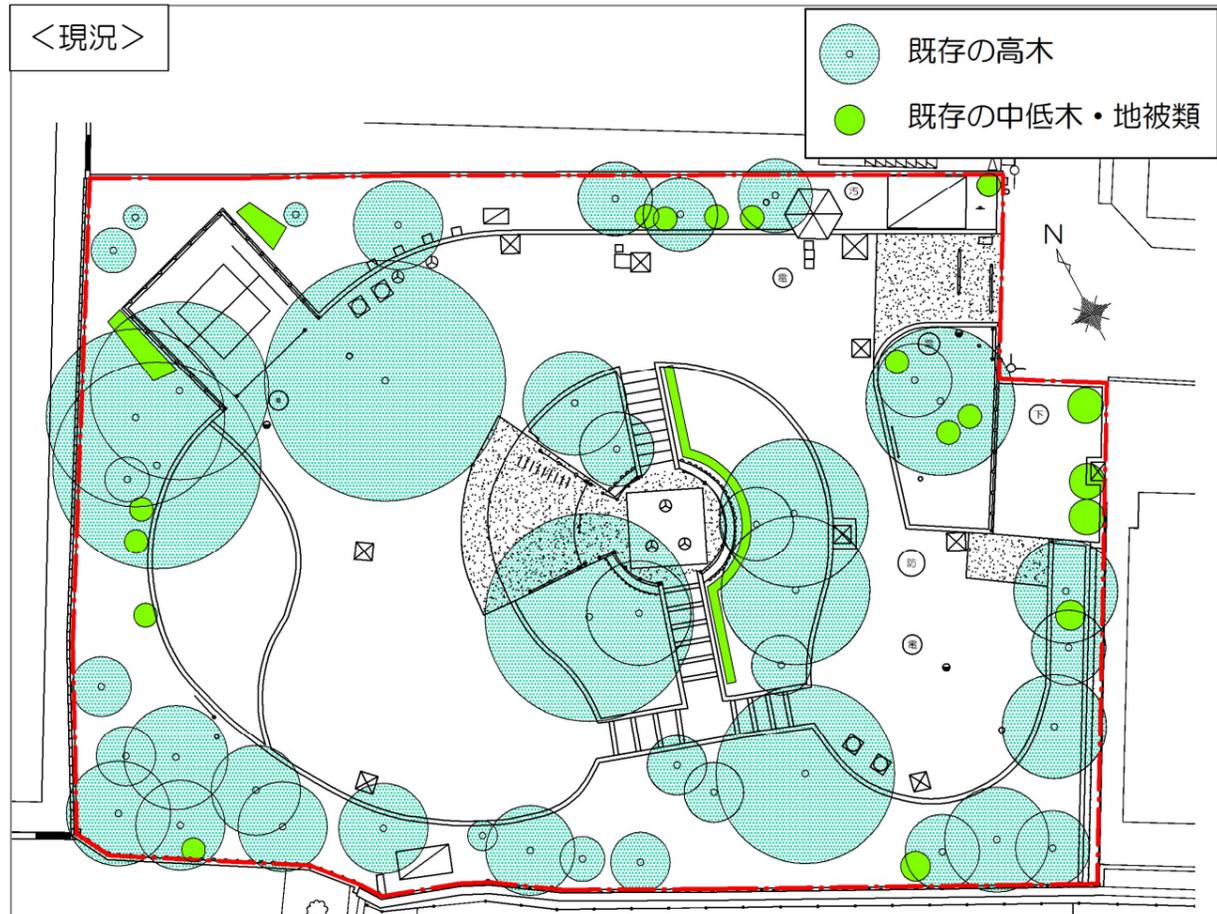


● バッテリー内蔵型公園灯

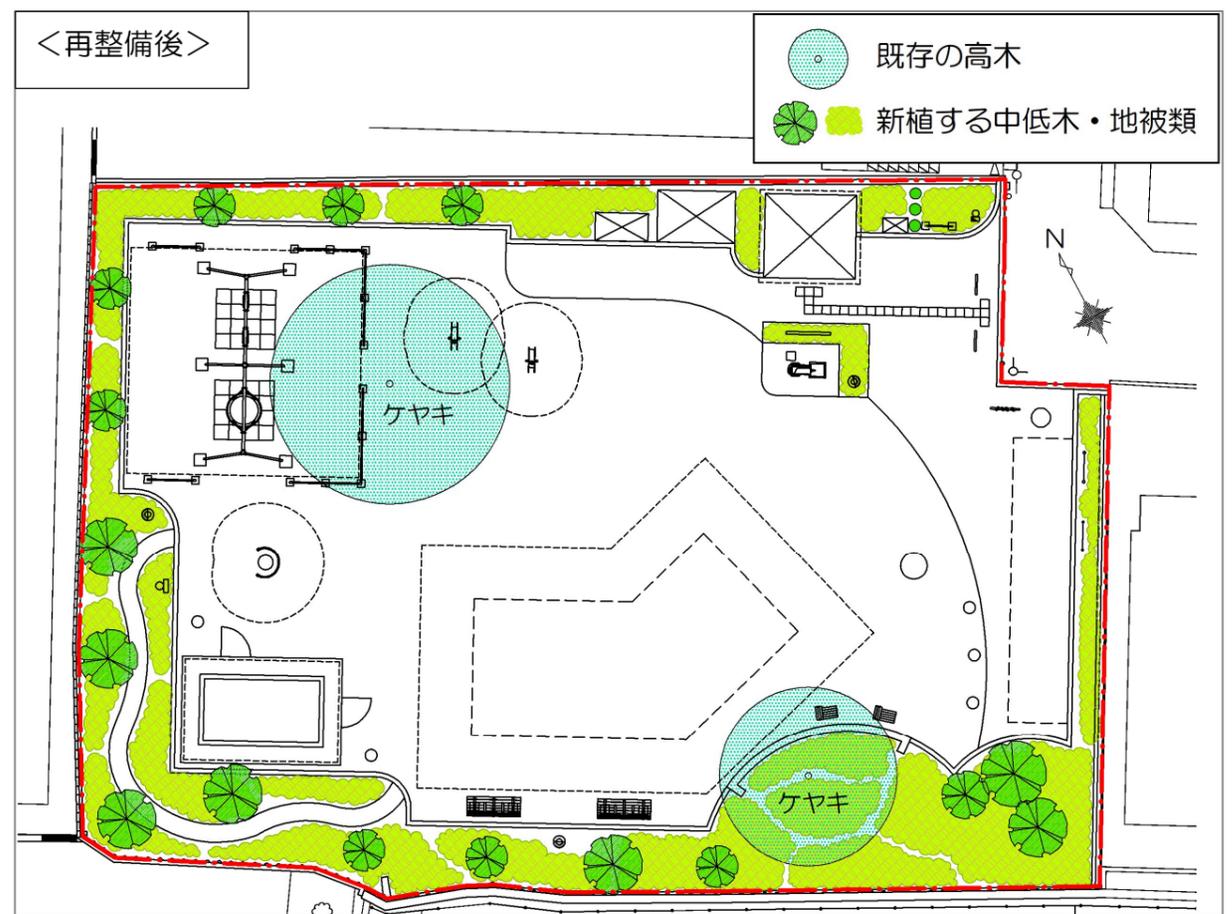


停電が発生しても内蔵したバッテリーで点灯します。

3. 植栽について



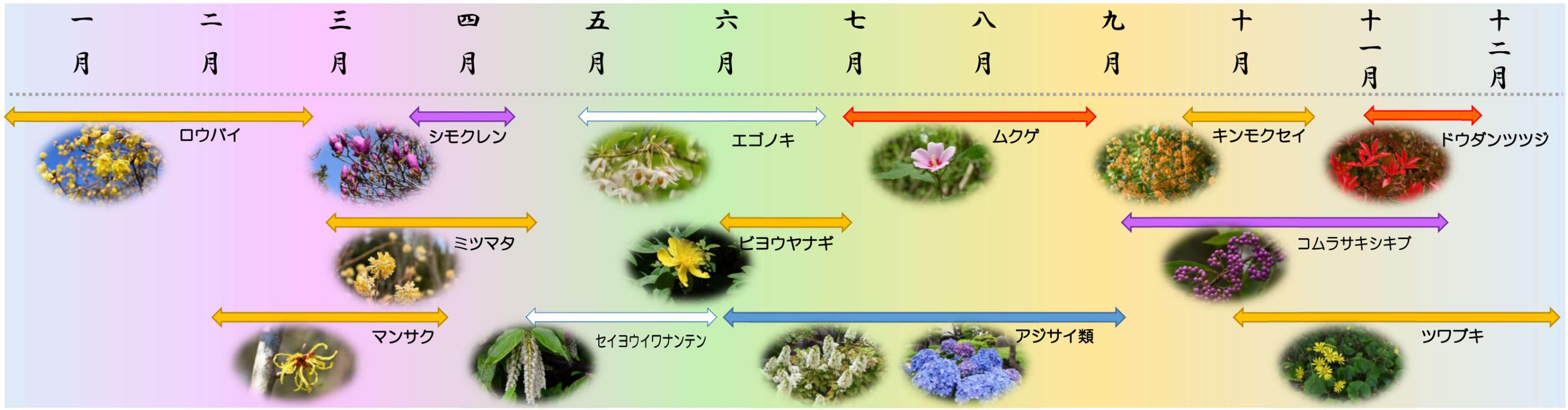
- ・高木同士が競合し、不整形な樹形が目立ちます。
- ・境界付近の樹木は、強剪定が必要となり、健全な生育環境が確保できず、この結果、樹形不良となるとともに樹勢も衰えるおそれが高いです。
- ・小山を撤去することに伴い、小山に植栽された樹木も撤去する必要があります。
- ・植込地は、ほぼ裸地化しており、彩りに欠けるイメージです。



- ・既存のケヤキ2本は、メインツリーとします。
- ・健全な生育環境となっていない樹木は撤去し、見通しの良い植栽を行います。
- ・小山の撤去に伴い、広場空間を確保します。
- ・外周部は、中低木を主体に植栽し、季節感が感じられる空間とします。特に、公園南側では植栽地を広げ、中低木による植栽で彩りを加えます。



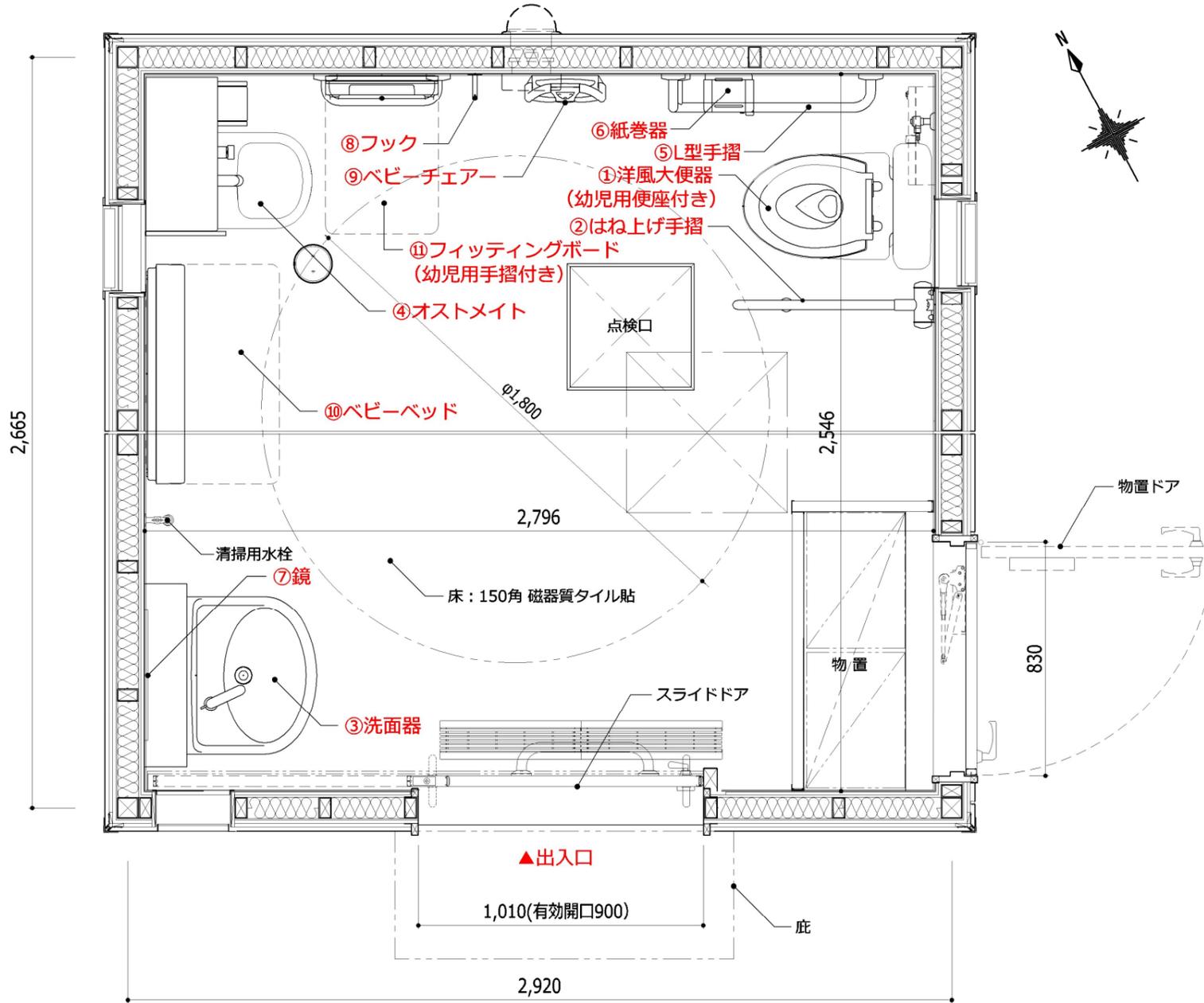
<植栽予定の中低木等> (植栽を検討している中低木等のうち、一部を掲載いたします)



4. トイレ改修案 (バリアフリースイ)

本資料は計画段階のものであり、今後の詳細設計に伴い、一部内容に変更が生じる場合があります。

■トイレ平面図 S=1/20



■トイレ設備一覧 (参考写真)



5. 公園の利用ルールについて

■ 東五軒公園の現在の利用ルール

【禁止事項】

- 車両の乗り入れ
- 花火、ばくちく
- 夜間に騒ぐこと
- 寝とまり、たき火
- 飲酒による迷惑
- 動物へのえさやり
- 犬を入れる
- 球技
- タバコをすうこと

【区の許可があれば可】

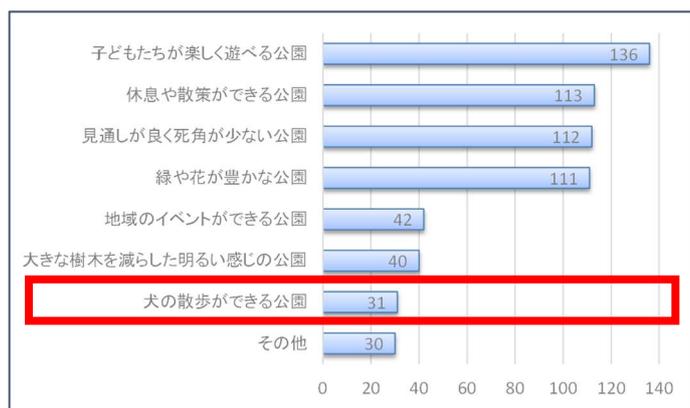
- テレビ、映画、商業写真の撮影
- イベント、団体利用



■ 犬の利用について

- 区立公園は特定公園を除き、「補助犬を除く犬などの動物を連れての利用」は不可となっており、東五軒公園においても犬を連れての利用は禁止しています。
- 東五軒公園の再整備に向けたアンケートでは、犬の散歩ができる公園にしてほしいという意見があります。一方で、公園利用者の安全と衛生の観点から犬は入れるべきではないとの意見も出ています。
- 東五軒公園の近隣では、白銀公園において、「白銀公園犬の自主管理クラブ」というボランティア団体を立ち上げ、団体で一定のルールを決め、定期的に公園内清掃を行ったりしながら、犬を連れての利用を試験的に行っています。

Q 東五軒公園をどのような公園にしたいですか



東五軒公園の再整備に向けたアンケート調査より

白銀公園における犬連れ利用のルール

- 犬が一般公園利用者へ迷惑行為を行わないよう細心の注意を払って管理する
- 引綱（リード）は手放さない
- 園内・道路上の糞尿の後始末を行う
- 公園清掃を行う（1週間に1回程度）

<犬を入れる時間帯>

午前5時から午前9時

午後6時から午後10時

<入園を禁止する犬>

- ①伝染病・皮膚病の犬
- ②予防接種を行っていない犬
- ③噛み癖・喧嘩癖のある犬
- ④しつけのできていない犬
- ⑤迷惑をかける犬